

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月中

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 （フリーダイヤル）
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

公告方法 当社のホームページ（<http://www.dainichi-net.co.jp/>）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単元株式数 100株

●上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の平成20年改正（平成20年4月30日法律第23号）により、平成21年6月にお支払いする配当金について株主様あてに「支払配当金額」や「源泉徴収税額」等を記載した「支払通知書」を通知することとなりました。

配当金を配当金領収証にて受取られる株主様は来年の確定申告手続きに合わせて平成21年末～平成22年初に「支払通知書」を送付いたしますのでご覧ください。

（なお、口座振込を指定されている株主様は配当金をお受取の際に送付されている「配当金計算書」が「支払通知書」となりますので、引きつづき確定申告の際の添付資料としてご使用ください。）

●株主様のご住所・お名前等に関する文字についてのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前等の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等（いわゆる「外字」）が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿に記録しております。

このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置き換えられる場合がありますのでご了承ください。

株主様のご住所・お名前等として記録されている文字については、お取引の証券会社等にお問い合わせください。

なお、特別口座にて管理させていただいております株主様には、平成21年2月に「特別口座開設のご案内」をお送りしており、そのご案内の中のご注意事項で使用文字の制限についてご案内しております。

第46期 報告書

平成20年4月1日～平成21年3月31日



 **ダイニチ工業株式会社**

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より当社に対し格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。御礼申し上げます。

ここに、当社第46期事業年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）を終了いたしましたので、事業の概況ならびに決算の状況をご報告申し上げます。

何とぞよろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

第47期におきましては、売上高180億円、営業利益14億円、経常利益14億円、当期純利益8億円を見込んでおり、目標の達成に全力で取り組んでまいりますので、株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年6月



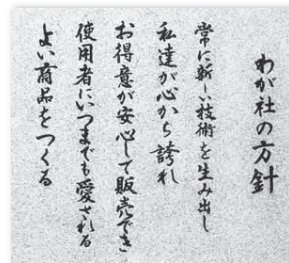
代表取締役会長
佐々木文雄



代表取締役社長
吉井久夫

経営の基本方針

当社は「常に新しい技術を生み出し、私達が心から誇れ、お得意が安心して販売でき、使用者にいつまでも愛される、よい商品をつくる」を社是としております。これは、新しい技術のもとに当社独自の商品開発を行い、お客様の信頼と満足が得られる独創的な商品を提供するとともに、長期にわたりお客様が安全にお使いいただけるような製品設計・生産・サービスを行うことを、全ての活動の基本方針としております。



剰余金配当に関する基本方針

当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付けております。中長期的な株主利益の視点から、継続的な安定配当を基本としておりますが、利益水準や配当性向も考慮してまいります。

事業の全般的概況

当事業年度におけるわが国経済は、米国の金融危機に端を発した世界的な経済情勢の悪化の影響を受け、企業収益の大幅な減少や雇用情勢の悪化により急速に景気後退が進みました。

当社の主力分野であります石油暖房機器業界におきましては、高騰が続いていた灯油価格が下落傾向にあり、買い替えによる需要の増加が見込まれていましたが、経済情勢による個人消費の冷え込みや、暖冬の影響により需要は前年並みに推移いたしました。

こうしたなかにあって当社は、石油暖房機器業界全体の活性化を念頭に置き、石油ファンヒーターと大型石油ストーブのトップシェアメーカーとしての地位を確固たるものとするを目標として、お客様を重視した商品とサービスの提供に努め、積極的な営業活動を展開してまいりました。

また、全社的な経費節減と徹底した製造原価低減により利益率の改善に取り組み、経営資源を集中させ効率的な営業活動を行うため、高崎営業所を閉鎖し東京営業所に統合したほか、金型製造体制強化のため機工部を新設するなど組織の再編成を行いました。

以上のように全社を挙げて取り組んだ結果、当事業年度における売上高は175億79百万円（前期比19.5%増）となりました。

損益面につきましては、製造原価低減の取り組みが原材料価格の高騰による影響を吸収しきれませんでした。販売費及び一般管理費の低減により、営業利益は9億32百万円（同18.0%増）、経常利益は9億96百万円（同18.8%増）となりました。

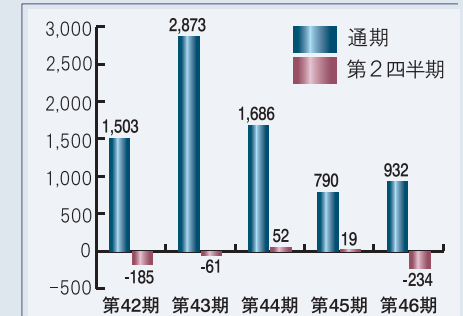
また、投資有価証券評価損を計上したことにより当期純利益は3億93百万円（同19.3%減）となりました。

財務ハイライト

売上高（単位：百万円）



営業利益（単位：百万円）



主要品目別の概況

石油暖房機器

石油ファンヒーターにおきましては、操作性を向上させたN Eタイプ2機種をフルモデルチェンジし、全13機種の豊富なラインナップを発売いたしました。大型石油ストーブにおきましても、安全性と操作性を向上させた新商品3機種を発売いたしました。

また、販売店と共同で売り場活性化や販売促進活動に取り組んでまいりました。暖冬や消費低迷などの不確定要素はありましたが、お客様ニーズに即した商品と積極的な販売施策が支持され販売は好調に推移いたしました。

この結果、石油暖房機器の売上高は157億38百万円（前期比15.9%増）となりました。

環境機器

加湿器におきましては、デザイン性を高めたR Xシリーズ2機種と、普及タイプ1機種を新規に開発し、前年比倍増の6機種の商品構成で拡販に取り組んでまいりました。

健康志向の高まりや、高気密、高断熱住宅の普及などを背景に年々拡大している加湿器市場において、当社のハイブリッド式加湿器は、静音性、加湿能力、使いやすさ、デザインなどの点を高く評価され、販売は好調に推移いたしました。

この結果、環境機器の売上高は15億54百万円（前期比80.6%増）となりました。

その他

その他につきましては、煙発生機、コーヒーメーカーの販売が前年並みに推移し、売上高は2億86百万円（前期比5.5%増）となりました。

次期の見通し

次期の見通しといたしましては、わが国経済は景気の悪化が続くとみられ、生産活動が極めて低い水準にあることなどから、大幅な雇用調整が続くことが懸念されます。また、世界的な金融危機の深刻化や世界経済の下振れ懸念、株式市場の変動の影響など、景気を下押しする状況が想定されます。

石油暖房機器業界におきましても、消費者マインドの悪化が進行して個人消費が低迷するなど、厳しい環境が継続するものと見込まれております。また、改正消費生活用製品安全法が施行され、より安全に安心して使用できる製品の開発と環境の整備を業界全体で推し進める年となります。

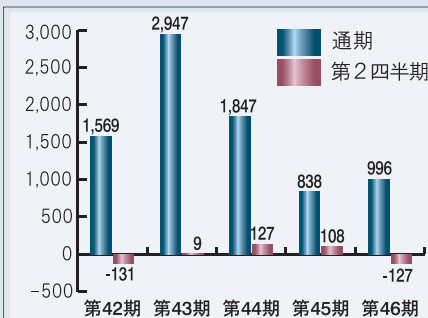
このような環境のもとで当社といたしましては、お客様から信頼され支持されることを全ての活動の基本とし、品質と製品安全の確保を重視した事業運営を行ってまいります。

石油暖房機器は当社の主力商品として、市場において安定的な基盤を固めるとともに、加湿器を重点商品として全社体制で育成に努めてまいります。

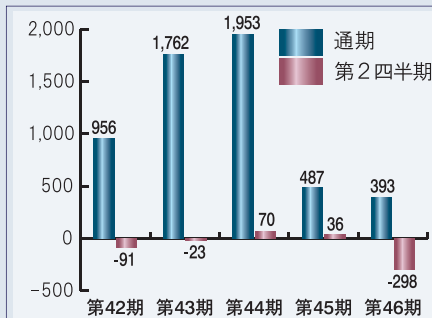
また、引きつづき製造原価低減に注力するほか、業務改善を推進してムダなコストの圧縮により企業体質の強化に取り組む所存であります。

財務ハイライト

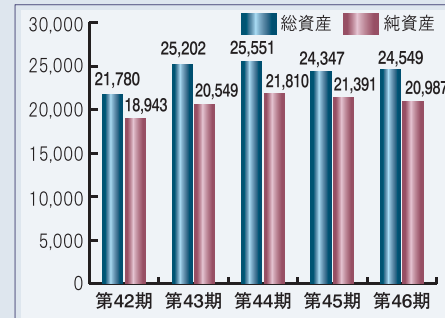
経常利益（単位：百万円）



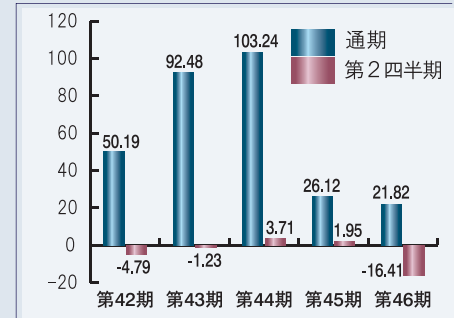
当期純利益（単位：百万円）



総資産/純資産（単位：百万円）



1株当たり当期純利益（単位：円）



新製品のご案内

石油暖房機器

石油暖房機器におきましては、灯油価格の価格安定傾向やしっかりとした暖かさへの再評価を追い風に、さらなるシェアアップを目指して積極的な商品展開をはかってまいります。

石油ファンヒーターでは、最も販売台数が多いSタイプのデザインを一新、また成長余力のある家電量販店ルート向けに、表示視認性を増したLEタイプ3機種を設定いたしました。

なお石油ファンヒーター及び大型石油ストーブの一部につきましては、消費生活用製品安全法の改正にともなう特定製品指定に対応し、タンクキャップ開閉の識別や安全基準の見直しをなされ、より安心してお使いいただけます。



加湿器

エアコン暖房世帯を中心に加湿器が必需品となりつつあるなか、当社も積極的な商品展開でさらなるシェアアップを目指します。

高いデザイン性で好評のRXシリーズにおいては、広めのリビングにも対応する700mL/hタイプを新たに追加いたしました。

また販売の中心となる300mL/hスタンダードタイプのデザインを一新し、家電量販店中心に拡販に努めてまいります。



財務諸表

貸借対照表

(単位：千円未満切捨)

科 目	当 期 (平成21年 3 月31日現在)	前 期 (平成20年 3 月31日現在)
資産の部		
流動資産	17,663,832	16,705,232
現金及び預金	10,714,482	5,171,656
受取手形及び売掛金	3,396,266	2,851,872
有価証券	3,526	1,511,607
製品	2,576,059	5,845,309
原材料	500,179	867,717
仕掛品	84,762	102,416
繰延税金資産	290,875	265,025
その他	104,479	95,326
貸倒引当金	△ 6,800	△ 5,700
固定資産	6,886,061	7,642,582
有形固定資産	4,311,754	4,830,849
無形固定資産	25,242	30,490
投資その他の資産	2,549,064	2,781,241
資産合計	24,549,894	24,347,814
負債の部		
流動負債	2,680,230	2,109,529
買掛金	810,229	698,513
未払法人税等	399,689	337,968
賞与引当金	213,151	198,561
製品保証引当金	316,000	302,000
その他	941,159	572,486
固定負債	882,378	847,175
負債合計	3,562,609	2,956,705
純資産の部		
株主資本	21,169,539	21,509,259
資本金	4,058,813	4,058,813
資本剰余金	4,526,572	4,526,572
利益剰余金	13,470,460	13,410,667
自己株式	△ 886,306	△ 486,794
評価・換算差額等	△ 182,254	△ 118,150
純資産合計	20,987,285	21,391,109
負債純資産合計	24,549,894	24,347,814

財務諸表

損益計算書

科 目	(単位：千円未満切捨)	
	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売上高	17,579,475	14,712,370
売上原価	13,339,283	10,433,505
売上総利益	4,240,192	4,278,865
販売費及び一般管理費	3,307,357	3,488,213
営業利益	932,835	790,651
営業外収益	181,713	153,860
営業外費用	118,516	106,329
経常利益	996,032	838,182
特別利益	6,723	13,975
特別損失	247,635	79,286
税引前当期純利益	755,120	772,871
法人税、住民税及び事業税	388,000	314,000
法人税等調整額	△ 26,592	△ 28,958
当期純利益	393,712	487,829

キャッシュ・フロー計算書

科 目	(単位：千円未満切捨)	
	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,085,794	2,540,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 319,131	△ 523,633
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 733,056	△ 617,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,138	△ 1,915
現金及び現金同等物の増減額	4,034,745	1,397,462
現金及び現金同等物の期首残高	6,683,264	5,285,801
現金及び現金同等物の期末残高	10,718,009	6,683,264

株主資本等変動計算書

	(平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)						(単位：千円未満切捨)	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	評価・ 換算差額等	純資産合計	
平成20年3月31日残高	4,058,813	4,526,572	13,410,667	△ 486,794	21,509,259	△ 118,150	21,391,109	
事業年度中の変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩し			—		—		—	
剰余金の配当			△ 333,919		△ 333,919		△ 333,919	
当期純利益			393,712		393,712		393,712	
自己株式の取得				△ 399,512	△ 399,512		△ 399,512	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）						△ 64,104	△ 64,104	
事業年度中の変動額合計	—	—	59,792	△ 399,512	△ 339,719	△ 64,104	△ 403,823	
平成21年3月31日残高	4,058,813	4,526,572	13,470,460	△ 896,306	21,169,539	△ 182,254	20,987,285	

会社の概況（平成21年3月31日現在）

会社概況

社 名	ダイニチ工業株式会社
（英 訳 名）	Dainichi Co., Ltd.
創 立 年 月 日	昭和39年4月1日
資 本 金	40億5,881万円
発行済株式の総数	19,058,587株
本 社 ・ 工 場	新潟県新潟市南区北田中780番地 6
従 業 員 数	388名
取 引 銀 行	第四銀行 白根支店 みずほ銀行 新潟支店 三井住友銀行 新潟支店 三菱東京UFJ銀行 新潟支店 みずほ信託銀行 新潟支店

営業所

東京営業所	東京都千代田区
大阪営業所	大阪府吹田市
仙台営業所	宮城県仙台市
新潟営業所	新潟県新潟市
宇都宮営業所	栃木県宇都宮市
名古屋営業所	愛知県名古屋市
広島営業所	広島県広島市
福岡営業所	福岡県福岡市

取締役及び監査役

代表取締役会長	佐々木 文 雄
代表取締役社長	吉 井 久 夫
取 締 役	酒 井 春 男
取 締 役	花 野 哲 行
取 締 役	田 村 正 裕
取 締 役	佐 藤 芳 明
取 締 役	渡 辺 美 幸
取 締 役	荏 原 裕 行
取 締 役	小 林 正 志
取 締 役	原 信 也
常 勤 監 査 役	丸 山 三 孝
監 査 役	樋 浦 孟 雄
監 査 役	田 中 勝 雄

(注1)平成21年6月25日開催の第46回定時株主総会で、新たに小林正志氏が取締役に選任され、就任いたしました。

(注2)監査役樋浦 孟氏及び田中勝雄氏は社外監査役であります。

株式の状況 (平成21年3月31日現在)

株式の状況

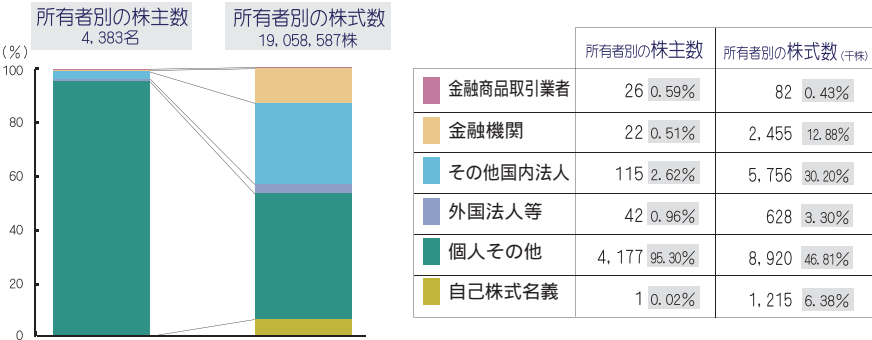
発行可能株式総数	54,767,100株
発行済株式の総数	19,058,587株 (自己株式 1,215,269株を含む)
株主数	4,383名

大株主 (上位10位)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)
有限会社ビー・エッチ	1,841	10.32
財団法人佐々木環境技術振興財団	1,440	8.07
株式会社ダイニチビル	1,361	7.63
ダイニチ工業従業員持株会	1,108	6.21
株式会社第四銀行	886	4.97
吉井久夫	623	3.49
佐々木文雄	585	3.28
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G)	579	3.25
吉井久美子	556	3.12
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	423	2.38

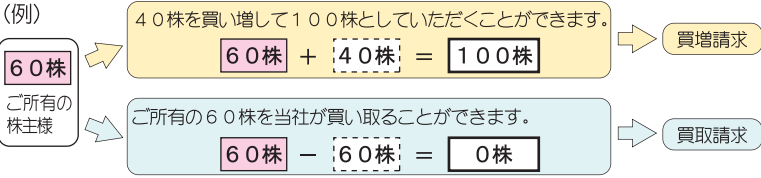
(注) 出資比率は、発行済株式の総数から自己株式 (1,215,269株) を除いて計算しております。

株式分布状況



100株未満の株式をお持ちの株主の皆様へ

1. 単元未満株式の買取・買増請求について
- 当社の単元株式数は100株が1単元となっていますので、100株未満の単元未満株式は市場で売買することができません。
- 100株未満の株式をお持ちの場合、以下のお手続きがご利用いただけます。



2. お手続きについて
- (1) 証券会社に口座を開設されている株主様
- 口座のある証券会社にお問い合わせください。
- (2) 証券会社に口座を開設されていない株主様
- 単元未満株式は特別口座にて記録されておりますので、下記のみずほ信託銀行電話お問い合わせ先にお問い合わせください。
- 0120-288-324** (フリーダイヤル)
3. 単元未満株式の買取請求・買増請求に係る手数料無料化のお知らせ
- 当社の単元未満株式の買取請求・買増請求に係る手数料は無料です。

当社ホームページのご紹介

<http://www.dainichi-net.co.jp/>



各種IR情報はもちろん、商品紹介・サポート情報から、ニュース、バーチャル工場見学まで、内容を充実しております。ぜひご覧ください。

株主・投資家様向けの情報を随時更新しています。

会社の歴史も詳しく紹介しています。

